

名古屋大学大学院多元数理科学研究科
平成24年度教育・研究活動
年次報告書

平成25年11月

名古屋大学大学院多元数理科学研究科

(5) 授業時間割

平成24年度前期時間割 (数理学科)

		1年生	2年生	3年生	4年生
月	1	数学展望Ⅰ (鈴木)			
	2	数学演習Ⅰ (佐藤・杉山・松田・山浦・米澤)			確率論Ⅲ (稲浜)
	3			幾何学要論Ⅰ (納谷)	数理学展望Ⅲ (ガリグ・古庄・齊藤)
	4				
火	1			解析学要論Ⅰ (加藤)	代数学統論 (岡田)
	2				
	3		数学演習Ⅲ・Ⅳ (林(孝)・浜中・森山)		解析学Ⅰ (青本)
	4				幾何学Ⅲ (楯)
水	1		現代数学基礎 AI (中西)	解析学要論Ⅱ (洞)	数理解析・計算機数学Ⅱ (内藤・久保)
	2				
	3				
	4				
木	1		現代数学基礎 CI (橋本)	代数学要論Ⅰ (伊山)	解析学統論 (山上)
	2				
	3		複素関数論 (伊師) ※全学教育科目	数学演習Ⅶ・Ⅷ (古庄・笹原)	代数学Ⅲ (行者)
	4				数理物理学Ⅲ (南)
金	1			数学演習Ⅸ・Ⅹ (伊師・松本(詔))	幾何学統論 (太田)
	2				
	3		現代数学基礎 BI (松本(耕))		数理解析・計算機数学特別講義Ⅰ (織田・鈴木・中村)
	4				

平成24年度後期時間割（数理学科）

		1年生	2年生	3年生	4年生
月	1			数理科学展望Ⅰ (松本耕・川平・松本詔)	
	2				代数学Ⅳ (藤原)
	3			現代数学研究 (菅野)	解析学Ⅱ (菱田)
	4				
火	1			代数学要論Ⅱ (金銅)	
	2				確率論Ⅳ (宇沢)
	3		現代数学基礎 CⅢ (大沢)		
	4				数理科学展望Ⅳ (ガイサ・谷川・伊師)
水	1		現代数学基礎 AⅡ (小林)	数理解析・計算機数学Ⅰ (久保・内藤・笹原)	数理解析・計算機数学Ⅲ (ガリグ)
	2	数学演習Ⅱ (笹平・杉山・松田・山浦・米澤)			
	3				
	4				
木	1		計算数学基礎 (永尾・森山)	解析学要論Ⅲ (菱田)	
	2				幾何学Ⅳ (ヘッセルホルト)
	3	数学展望Ⅱ (藤原)	現代数学基礎 BⅡ (伊藤)		
	4				
金	1		数学演習Ⅴ・Ⅵ (橋本・長尾・馬)	幾何学要論Ⅱ (森吉)	
	2				数理物理学Ⅳ (栗田)
	3		現代数学基礎 CⅡ (津川)		数理解析・計算機数学特別講義Ⅱ (岸本・櫻庭・佐藤)
	4				

(4) 授業時間割

平成24年度前期時間割 (大学院)

		4年生と共通	大学院のみ
月	1		
	2	確率論概論Ⅲ (稲浜)	
	3	数理科学展望Ⅰ (ガリグ・古庄・齊藤)	
	4		
火	1	代数学概論Ⅰ (岡田)	
	2		
	3	解析学概論Ⅲ (青本)	
	4	幾何学概論Ⅲ (楯)	
水	1	数理解析・計算機数学概論Ⅱ (内藤・久保)	
	2		
	3		予備テスト基礎演習 (川村・糸)
	4		
木	1	解析学概論Ⅰ (山上)	
	2		
	3	代数学概論Ⅲ (行者)	
	4	数理物理学概論Ⅲ (南)	代数学幾何学特論Ⅰ (ガイサ)
金	1	幾何学概論Ⅰ (太田)	代数学特論Ⅰ (トリアン)
	2		
	3	社会数理概論Ⅰ (織田・鈴木・中村)	統計・情報数理特論Ⅰ (林(正))
	4		

平成24年度後期時間割（大学院）

		4年生と共通	大学院のみ
月	1		
	2	代数学概論Ⅳ（藤原）	特殊関数論特論Ⅱ（青本）
	3	解析学概論Ⅳ（菱田）	
	4		
火	1		
	2	確率論概論Ⅳ（宇沢）	トポロジー特論Ⅰ（藤江）
	3		
	4	数理科学展望Ⅱ（ガイサ・谷川・伊師）	
水	1	数理解析・計算機数学概論Ⅲ（ガリグ）	
	2		
	3		
	4		
木	1		
	2	幾何学概論Ⅳ（ヘッセルホルト）	
	3		表現論特論Ⅱ（デモネ）
	4		
金	1		
	2	数理物理学概論Ⅳ（栗田）	
	3	社会数理概論Ⅱ （岸本・櫻庭・佐藤）	
	4		

VI-C 就職・同窓会委員会

現在の多元数理科学研究科、数理学科における就職関連の行事は、12月に開催される企業セミナーとミニ同窓会、そして6月に開催される「働くこと&インターンシップセミナー・数学教室ミニ同窓会」がOB・OGにも参加いただく行事として大きなものである。12月に会社案内が開催されるようになった経緯として、19年度3月に委員長が同窓の先輩がたと懇談の機会をもち、活動方針を決めた。その際にとくに問題になったのは、企業セミナー、ミニ同窓会への学生の出席率の低さであった。従来通り2月開催では、学生はすでにどの会社に行くか、ターゲットをしぼって活動しており、また講義期間中ではないため出席率が低くなると考えられた。11月または12月開催を検討して、会社の方々と相談のうえ、12月開催に変更した。参加者も増えた。また、志望会社など決まらない段階でいろいろな会社の説明をきき、その後の懇親会で先輩方にいろいろリラックスした状況で質問ができるなど参加者にとっても好評であった。平成23年3月15日に日本経済団体連合会より、「採用選考に関する企業の倫理憲章」が公表され、「インターネット等を通じた不特定多数向けの情報発信以外の広報活動については、卒業・終了学年前年の12月1日以降に開始する。」と明記されているので、企業セミナー等は12月1日以降開催する、という方針は堅持していく。24年度も12月7日に開催し、会社、学生ともに参加者が増えた。ミニ同窓会は学生が就職活動にはいる前に、実際に社会で活躍されている先輩方と話しをすることにより、視野を広げるために重要な役割を果たしている。更に周知して参加者を増やしたい。学生に対するキャリア教育の一環として、6月に「働くこと&インターンシップセミナー・数学教室ミニ同窓会」を22年度より開催している。

数学の博士の学生の会社への就職は米国、ヨーロッパ、中国では一般的であるが、日本ではまだめずらしい。会社とのインターンシップなどは24年度も検討課題であるが、22年度に2名が就職し、活躍しているのは大変喜ばしい。このように博士の採用に積極的な会社も増えているので数年したら博士の学生の就職の状況は劇的に変化する可能性がある。リーマンショック後も、修士卒が欲しいという会社が多い。多元数理科学研究科として、修士、博士といった高度な専門性を持つ社会で活躍できる人材を養成することは急務であると考えられる。

同窓生の尽力による企業との連携による講義も好評である。会社説明会、ミニ同窓会等同窓生の方々のご協力に深く感謝する次第である。

企業との連携による講義 (平成24年度)

統計・情報数理概論 I

前期 原 重昭 日本アクチュアリー会 正会員

統計・情報数理概論 II

前期 坪野 剛司 (社)日本年金数理人会・顧問／元内閣官房内閣審議官
枇杷 高志 (有)あずさ監査法人・アソシエイトパートナー
渡部 善平 (株)IICパートナーズ 年金コンサルティング部長

社会数理概論 I／II

前期 織田 一彰 スローガン株式会社・取締役
鈴木 晃 株式会社OTSL・シニアエンジニア
中村 俊之 株式会社日立製作所 デザイン本部
ブランドデザインセンタ・専門デザイナー
後期 岸本 敏道 株式会社日立製作所 RAIDシステム事業部
開発本部・技師
櫻庭 健年 株式会社日立製作所 横浜研究所・主任研究員
佐藤 達雄 (有) エー・エス・ラボ 代表取締役

応用数理特別講義 I／II

前期 市川 英彦 株式会社NTTドコモ 東海支社 法人営業部・部長
佐々木 俊介 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
フィナンシャルエンジニアリング部 クオオンツ課・部長代理
丹羽 智彦 トヨタ自動車株式会社 第1シャシー開発部
シャシー設計技術開発室・主幹
山田 博司 NTTセキュアプラットフォーム研究所
ネットワークセキュリティプロジェクト 主幹研究員
渡部 善平 株式会社IICパートナーズ・年金コンサルティング部長
後期 佐藤 淳 名古屋工業大学大学院情報工学研究科・教授
長江 敬 日本銀行名古屋支店・営業課長
松井 一 豊田工業大学・准教授
松崎 雅人 東邦冷熱株式会社・顧問
森 健策 名古屋大学大学院情報科学研究科・教授